

(2)安心・安全のまちづくり 平成29年11月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
水路のフェンスについて	自宅裏の水路のフェンスの高さが宅地から低く、子どもが落ちる危険性があるため改善をお願いします。	当該フェンスは、水路管理者が侵入防止として設置しており、防護柵の設置基準より転落防止として設置する1.1メートル以上を基準と考えております。現状のフェンスは、1.2メートルのフェンスを設置し適正に管理しております。	2017/5/8	2017/5/10	給排水管理課
防犯カメラの増設について	神社の駐車場付近や公園付近など、防犯カメラをもっと増設してほしいです。	防犯カメラは、現在、329台を設置し運用しています。また、通学路等の安全対策を強化する手段の一つとして、平成28年度から2か年で、650台の防犯カメラを増設し、平成29年10月から運用開始の予定です。防犯カメラの設置場所については、通学路や学校施設周辺に加え、大阪府警察本部並びに枚方・交野両警察署と現地調査を行い候補場所として選定したものを、校区コミュニティ協議会や枚方市防犯協議会を通じて、各地域からのご意見・ご要望をお伺いし決定しました。引き続き、子どもたちをはじめ市民の安全・安心の確保を図ってまいります。	2017/5/30	2017/6/16	危機管理室
市内パトロールと青少年の安全について	防犯、高齢者や子どもたちの見守り、青少年の非行防止など、市内パトロールは軽自動車を使用する等、安心・安全について、きめ細かな施策を実施してください。	市内パトロールにつきましては、犯罪の抑止や子どもたちの見守りを目的に、現在、職員が二人一組で4台の青色防犯パトロール車(内軽自動車2台)を利用し、小中学校の下校時間を中心にパトロールを行っています。さらに、青少年の非行防止等については、青少年育成指導員(各小学校区で5～10名程度)による夜間パトロール等で、地域に合わせた方法で見守りや非行防止に取り組んでおり、併せてインターネットやSNS上の有害情報から青少年を守るための啓発活動も行っています。 また、高齢者の見守りに関する取り組みとしては、「高齢者見守り110番事業」や徘徊高齢者(行方不明者)SOSネットワークの構築、緊急通報装置の貸与等、住み慣れた地域で健やかに生活して頂けるよう支援を実施しています。今後も、市民の安全・安心のため引き続きパトロール等を実施してまいります。	2017/8/17	2017/8/29	危機管理室 地域包括ケア推進課 子ども青少年政策課
校区の防災訓練について	校区で行なわれる防災訓練は、地域コミュニティの問題として市の担当課は関わらないのでしょうか。防災訓練は例年どおりの内容であり、実災害に即した訓練を取り入れるなど変えていくよう、市から指導するべきだと思います。	校区で定例的な訓練を継続する事は、地域防災力維持の観点から意義のあることであり、当該校区は、防災体制の強化にも積極的に取り組んでおられ、自主防災会役員会にて避難所運営マニュアル策定について議論し、内容の検討を行われました。マニュアルで、事前に校区の方針を決めておく事や役割分担を決めておく事は、災害時の避難所運営に不可欠であると考えております。 実災害に即した訓練については、次段階で取り組むべき内容であると認識しており、今後も校区の避難所運営マニュアル策定の取り組みについて継続して支援して行きたいと考えております。	2017/11/10	2017/11/10	危機管理室